

## 平成26年度 全国学力・学習状況調査の結果と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成26年4月22日(火)に、6年生を対象として、「教科(国語・算数)に関する調査と「児童質問紙」を実施しました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせします。

学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にさせていただきたいと思います。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校の教育活動の一側面に過ぎません。

本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

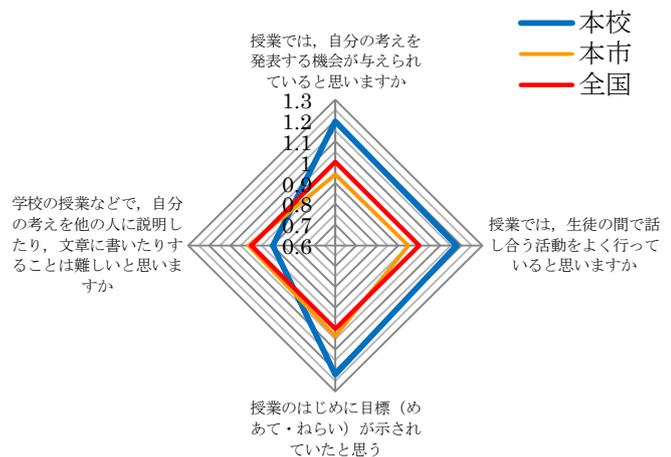
### 1. 教科に関する調査結果の概要

#### ① 学力調査結果と分析

カテゴリー	学力調査の分析(傾向や特徴)	
国語A	・全国平均正答率を下回っている。	・読む能力に関しては全国平均正答を上回っている。 ・書く力を問う問題に課題があり、書くことを習慣化する必要がある。
国語B	・全国平均正答率を下回っている。	・言語についての知識・理解・技能は全国平均正答率を上回っている。 ・文章の内容について、根拠を明確にして、自分の考えを書く問題に課題がある。
算数A	・全国平均正答率を上回っている。	・昨年度に比べても上がっている。 ・すべての領域での問題で全国平均正答率を上回っている。 ・全問題無解答率0%である。
算数B	・全国平均正答率を上回っている。	・昨年度に比べても上がっている。 ・数と計算、量と測定、数量関係において全国平均正答率を上回っている。

#### ② 学校における学習状況に関する調査結果と分析

- ・授業のはじめに目標がきちんと示され、授業の流れがきちんとパターン化されている。児童はのびのびと自分の考えを发表或し、また、児童相互で活発に話し合うことができている。
- ・算数では昨年までの主題研の成果や担任の机間指導などの個に応じたきめ細かな指導が功を奏し、全国平均を上回っている。
- ・国語科の話し合い活動では、積極的に取り組んでいる。しかしながら、自分の考えを説明したり、文章に書いたりすることに課題がみられ、解答に時間が足りなかった児童もいて、漢字を正しく書くことや、文章を書く活動を重視していくべきだと考える。

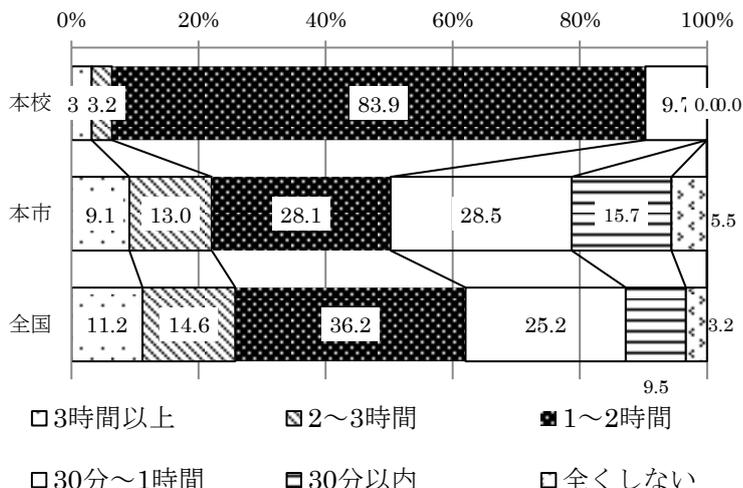


## 2. 家庭学習等に関する調査結果の概要

### ① 家庭学習週間に関する調査結果と分析

- ・1時間以上家庭学習をしている児童の割合は高く、全国比14.5%である。
- ・自分で計画して勉強している児童の割合も高く全国比15.8.7%であるし、また、学校の宿題をきちんとおこなっている児童の割合も全国比103.6%と高い。
- ・家庭での読書の時間がさらに習慣づけられる具体的な取り組みをして学習面にも良い効果が表れることを期待する。

学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む)



### ② 生活習慣に関する調査結果と分析

先生がじぶんのよいところを認めてくれているという回答が100%であった。学びの環境としての基盤は十分にできている。子ども達は温かい学級の中で、失敗を恐れずに挑戦することができ、また、のびのびと自分の考えや意見を発表することもできている。そして学級のみんなで協力することで達成感を得ることができるという良い相乗効果が生まれている。

## 3. 調査結果からあきらかになった、課題解決のための重点的な取組

### ① 教科に関する取組

- ◎学力向上のための特設時間の実施
  - ・朝の学習「やちごタイム」の実施と放課後の補修学習「やちごっ子教室」(毎金曜日)を全学年で実施する。
  - ・国語・算数のCRT過去問題やアシストシート、習熟プリントの活用。
- 主題研修(国語科)において全学級が授業を行い、調査に基づいた手立ての設定を行い、基礎学力の定着を図る。
- 言葉の力を高め、学びを深めるために発問の工夫を意図的に仕掛け、主体的・自主的な学びの育成をする。
- 学力向上に関する職員の研修を定期的実施する。
- 音読発表会を目指した「ひまわり」暗唱を推奨し毎週1回各教室で実施する。
- 少人数学習の工夫と個に応じたきめ細かな指導を実施する。

### ② 家庭生活習慣等に関する取組

- ◎宿題のスタンダード化(時間、学年別・教科別内容)
  - ・家庭学習時間の設定・冬休み・春休みの宿題に、過去問題やアシストシート、WEB問題を活用。
- ◎全国学力・学習状況調査の課題と取組等を保護者へ周知
  - ・家庭教育学級や学年懇談会等で、結果と取組を説明し、家庭と連携し協力体制を整える。
- ◎家庭学習の習慣化
  - ・家庭学習チャレンジ週間を夏休み前・ふゆやすみ前に設定。 ・家庭学習の内容を示したプリントを作成し、児童指導 ・家庭学習で身に着けさせたい学習習慣を示した「八児スタンダード」を家庭に配布
- 家庭での読書の習慣化への取組
- 「家庭学習の約束」の作成・実施
- 「家庭学習チャレンジハンドブック」の活用
- 家庭学習マイスター賞への応募
- 日課表などを実施し、生活習慣や家庭学習の定着を図る。